

第4弾『絵のあるまちづくり』

目的 地域の皆さんといっしょに公共施設の壁面などを活用し、絵の描くことで、地域の子どもたちに景観を「守る心」、「育てる心」を養ってもらい、景観保全、落書き防止などに結び付ける。

主催 景観市民会議「景観人の集い」、あすとホール

協力 日本ペイント販売株式会社 西日本支社 近畿支店 大阪南営業所

開催日 大人の部 平成25年5月6日（月）から平成25年5月10日（金）
親子の部 平成25年5月12日（日）

場 所 春日墓地の西側壁面約90m



「作業風景」～五月晴れのさわやかな陽気。
絶好の壁画日和となりました～

日中は汗ばむ陽気でした。
子どもたちの熱気につられて
気温も急上昇！！

今回の参加者は浜・戎小学校と
一般公募の子どもたち、その保
護者の方々、総勢約75人!!



保護者の方々も一緒に、大きな
キャンバスを前に楽しそうに
壁画を描いていました。

子どもたちの要望に合わせて
ペンキを調合する景観人。楽しそ
うにやり取りしていました。



五月晴れの中行われた、この取組みは、今年で4回目を迎えます。春日墓地の壁面をキャンバスに、地域の子どもたちと一般公募の子どもたち、その保護者の方々など、延べ約210人が参加されました。春日墓地の壁画は、2年に亘る大作で、去年に引き続き「大津川から見た泉大津の四季」をテーマに、秋と冬の風物詩を描きました。壁面下部は、親子で描いた、昆虫・花・動物などが季節感いっぱい色鮮やかに描かれています。泉大津の新名所となるこの壁画をお近くにお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

